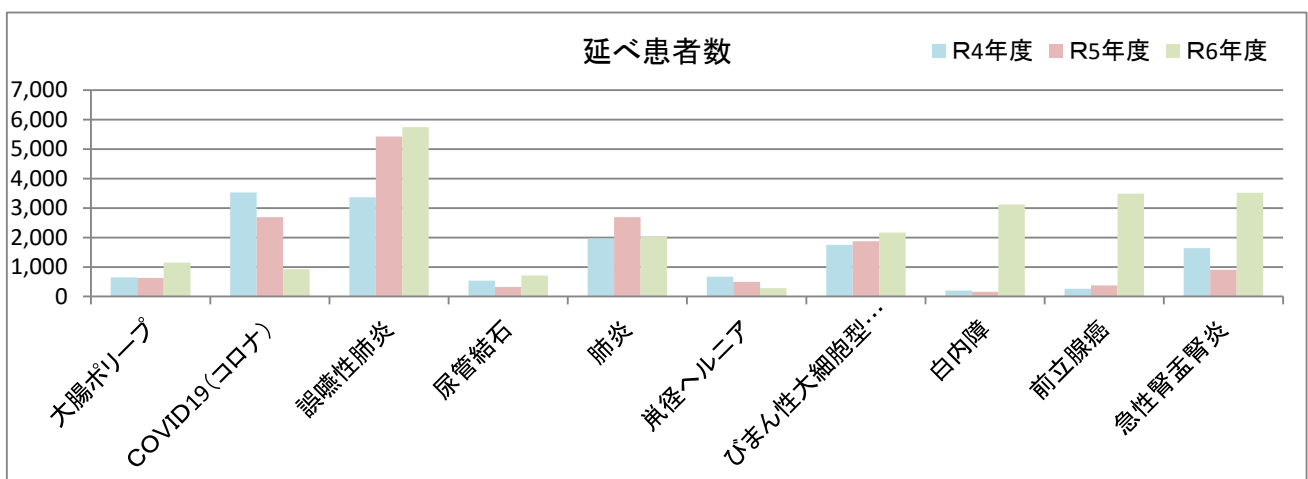
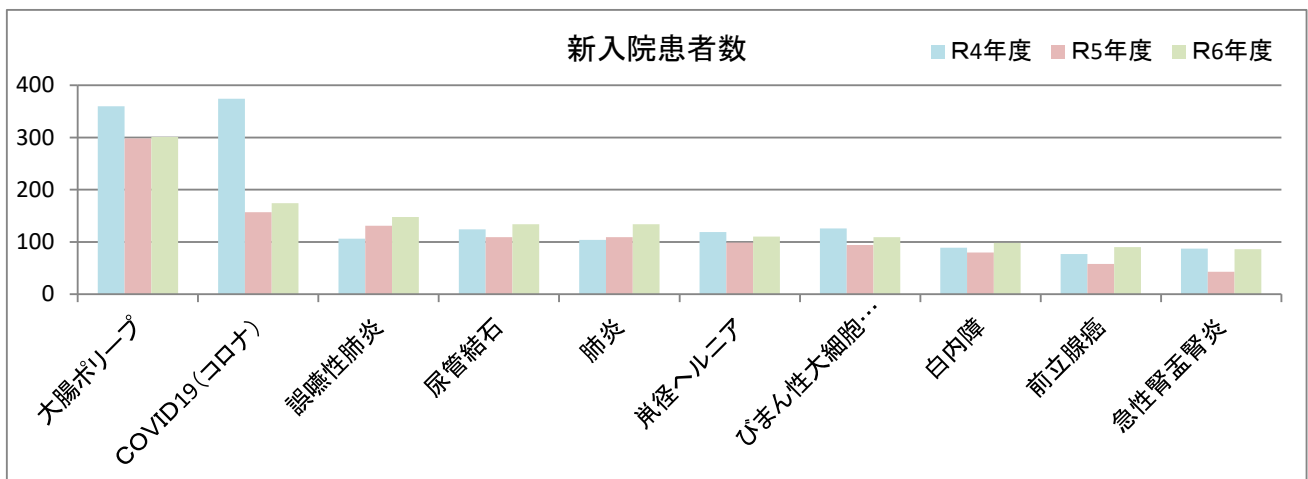


入院患者数 主傷病(ICDコード)上位10症例

ICDコード	傷病名	区分	R4年度	R5年度	R6年度
K635	大腸ポリープ	新入院患者数	360	298	301
		延べ患者数	643	632	1,145
U071	COVID19(コロナ)	新入院患者数	374	157	174
		延べ患者数	3,523	2,690	919
J690	誤嚥性肺炎	新入院患者数	106	131	148
		延べ患者数	3,367	5,428	5,740
N201	尿管結石	新入院患者数	124	109	134
		延べ患者数	532	326	709
J189	肺炎	新入院患者数	104	109	134
		延べ患者数	1,970	2,695	2,016
K409	臍径ヘルニア	新入院患者数	119	99	110
		延べ患者数	669	498	280
C833	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫	新入院患者数	126	94	109
		延べ患者数	1,751	1,873	2,173
H25	白内障	新入院患者数	89	80	98
		延べ患者数	197	161	3,116
C61	前立腺癌	新入院患者数	77	58	90
		延べ患者数	265	372	3,486
N10	急性腎盂腎炎	新入院患者数	87	43	86
		延べ患者数	1,642	906	3,515



令和2年度から「新型コロナウイルス感染症」が増え令和3年度には1番多くなりましたが、令和4年度から徐々にコロナ患者が減り「大腸ポリープ」や「肺炎・肺癌等の呼吸器疾患」も増えてきて、令和5年度からは「大腸ポリープ」が1番多くなり従来の患者数に戻りつつあります。特に令和6年度は「新型コロナウイルス感染症」の件数は増加したが、延べ患者数は減少しており、「新型コロナウイルス感染症」の在院日数が短縮傾向であると考えられます。